

三島中洲研究 Vol. 7

目 次

論 説

- 『孟子』万物皆備於我矣章について …………… 石原 伸一 …………… 3
- 「『思想詩』としての漢詩—王安石「衆人」を題材に一」
…………… 濱野靖一郎 …………… 25
- 並木栗水による東沢瀉批判の意味するもの…………… 岡野 康幸 …………… 39
- 山田方谷の財政改革に関する一研究…………… 大淵 三洋 …………… 55
- 二松学舎史探究の一試み —その重要論点と検討史料：
『二松學友會誌』・『二松學報』…………… 神立 春樹 …………… 69
- 明治期の洋学系制度外学校の動向 —二松学舎の特質別抉
…………… 神立 春樹 …………… 78
- 二松學舎小史編集委員会編『明治10年からの大学ノート 140周年記念版』
—学校史としての特質と『二松學舎百五十年史』への期待
…………… 神立 春樹 …………… 85
- 漢学者から外交官へ—竹添進一郎の外交官への転身をめぐって—
…………… 張 天 恩 …………… 90

シンポジウム報告

- 三島中洲シンポジウム「近代日本の漢学と三島中洲」報告
—自筆資料に見る三島中洲の思想及び事歴について—…………… 菊地 誠一 …… 116

資 料

- 二松學舎関係史料の紹介（五点）…………… 松尾 政司 …… 142
- 加藤虎之亮「復興の第一義」について…………… 川邊 雄大 …… 159

書 評

- 東アジア学の新地平 —王勇著『東アジア文化環流十講』を読んで—
…………… 葛 継勇 …… 168

三島中洲研究会開催記録…………… 173

執筆者一覧…………… 191

編集後記